

Kuraray Corporate Profile

クラレ会社案内

2026

世のため人のため、
他人(ひと)のやれないことをやる



企業ステートメント

私たちの使命

私たちは、独創性の高い技術で産業の新領域を開拓し、
自然環境と生活環境の向上に寄与します。
― 世のため人のため、他人（ひと）のやれないことをやる ―

私たちの信条

理念

個人の尊重
同心協力
価値の創造

行動 原則

安全はすべての礎
顧客のニーズが基本
現場での発想が基本

私たちの誓約

私たちは、

- 安全に配慮した高品質の商品・サービスを開発、提供します。
- 社会との対話を図り、健全な関係を保ちます。
- 地球環境の保全と改善、安全と健康の確保に努めます。
- 働く仲間を敬い、その権利を尊重します。
- 自由、公正、透明な取引を実践します。
- 知的財産を尊重し、情報を適切に管理します。

CONTENTS

01 企業ステートメント	12 研究開発とイノベーション
02 クラレグループのDNAと培ってきた強み	13 サステナビリティ
03 クラレグループの軌跡	15 グローバルネットワーク
05 製品紹介	17 国内拠点
09 身の回りのクラレ製品	18 At a Glance

※ 本誌掲載の〈〉表記は、クラレグループの商標または登録商標です。

※ 本誌に記載した億円単位の当社財務データ(実績値)は、億円未満を四捨五入して表示しています。

クラレグループのDNAと培ってきた強み

事業活動を通じた社会的課題の解決・経済発展への貢献

1926年、クラレは化学繊維レーヨンの事業化を目的に岡山県倉敷市で設立されました。創業者・大原孫三郎と第二代社長・大原總一郎は、技術革新による事業の発展に努める一方、環境問題への対応を含む企業の社会的責任を重視し、事業活動を通じた社会的課題の解決に注力しました。

戦後間もない1950年、大原總一郎は合成繊維ビニロンおよびその原料樹脂であるポリアルを製造する技術を確立しました。このビニロンの事業化は、一企業の利益のためだけではなく日本の繊維産業を復興するものであり、「高品質で安定した収益をもたらす製品づくりには、輸入に頼らず、原料から一貫して自社生産しなければならない」という経営者の不退転の決意のもと成し遂げられました。

CSR（企業の社会的責任）という言葉がなかった時代に、経営者たちが持っていた先駆的精神は、クラレグループのDNAとして現在に受け継がれています。



初代社長
大原孫三郎

社会から得た財はすべて社会に返す

企業の社会的責任を重視し、大原社会問題研究所、労働環境の改善・改革に取り組む倉敷労働科学研究所（現・大原記念労働科学研究所）、倉紡中央病院（現・倉敷中央病院）、大原美術館などを設立。地域の医療・福祉や教育・文化、人々の生活水準の向上に貢献しました。



大原美術館



倉敷中央病院



第二代社長
大原總一郎

企業が得るべき利潤は技術革新による利潤、社会的、国民経済的貢献に対する対価としての利潤に限る

公害という言葉がまだ珍しかった時代にいち早く企業の排出責任に言及したほか、1950年には独自技術による国産初の合成繊維ビニロンを世界に先駆けて事業化しました。その後も、天然皮革に代わる世界初の人工皮革〈クラリーノ〉を開発・事業化するなど、事業活動を通じた社会的課題の解決と経済発展に貢献しました。

クラレグループの軌跡



詳細は、下記URLよりご覧いただけます。
<https://www.kuraray.com/jp-ja/company/history/>



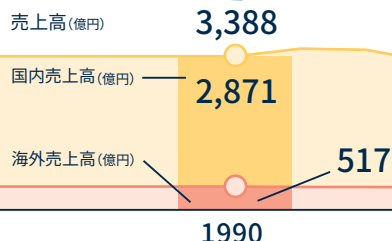
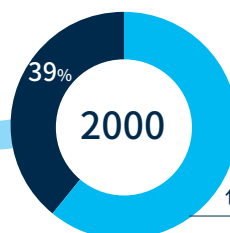
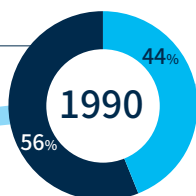
事業構造の転換を経てスペシャリティ化学企業へ

クラレは当時の先端技術であった化学繊維レーヨンの事業化を目的に1926年に設立され、繊維を中心に事業を展開してきました。その後、繊維産業が日本から海外にシフトするなど事業環境の変化に伴い、繊維で培った高分子化学・合成化学の独自技術をベースに、世界で競争力を持つビニルアセテート関連事業など化学分野での拡大を進めてきました。

売上高比率の推移

売上高比率

● 繊維関連
● 化学関連



1926年～1980年

レーヨンの事業化を目指して創立、
国産初の合成繊維ビニロンと新事業の創出

1926年、クラレは化学繊維レーヨンの事業化を目的に岡山県倉敷市に誕生しました。1950年にビニロンを世界で初めて事業化したのを皮切りに、ポバール樹脂、人工皮革〈クラリーノ〉、ポリエステル、EVOH樹脂〈エパール〉やイソブレンなど新規事業を相次いで立ち上げました。

～1990年

合成繊維の高機能化

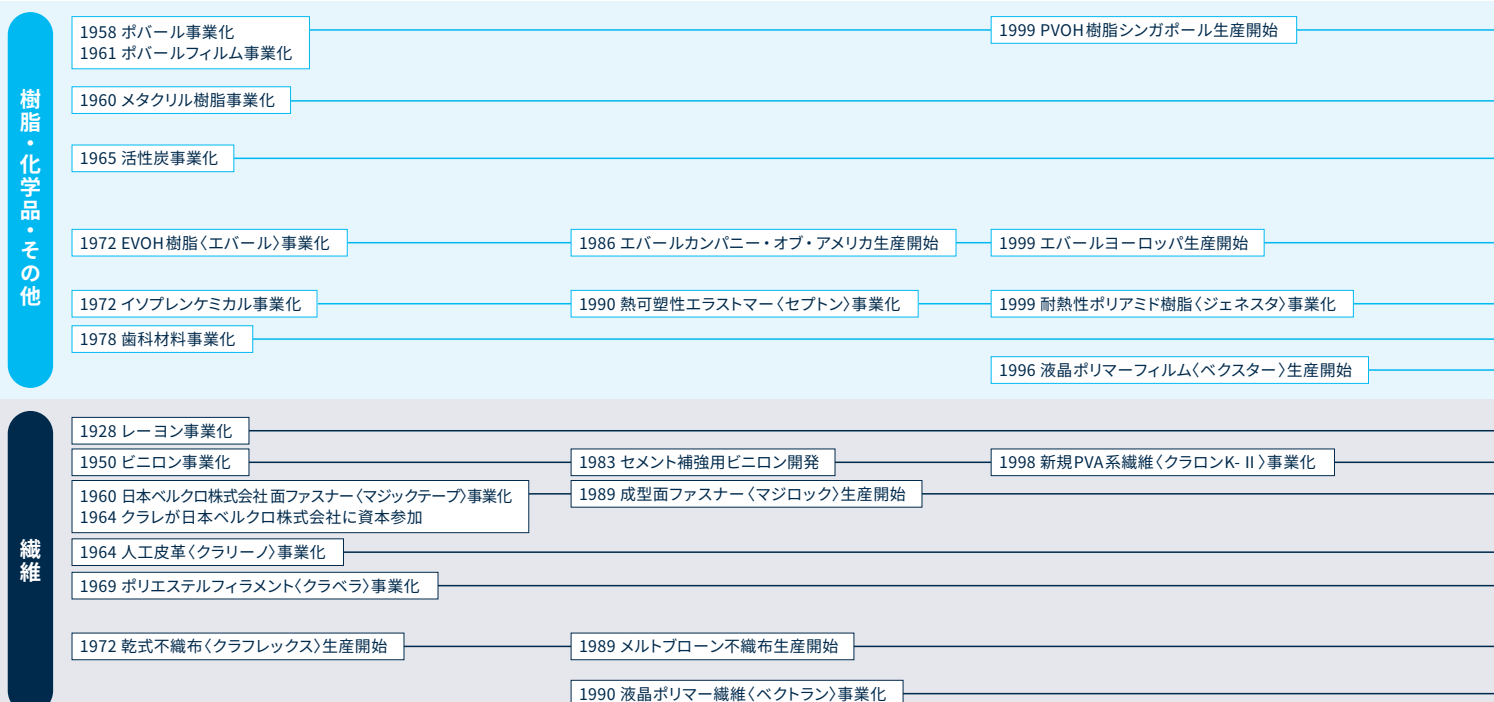
事業の多角化を推進し、合成繊維では衣料用だけでなく、ビニロンや液晶ポリマー繊維〈ベクトラン〉など、機能性を生かした産業資材を中心に事業領域を拡大しました。

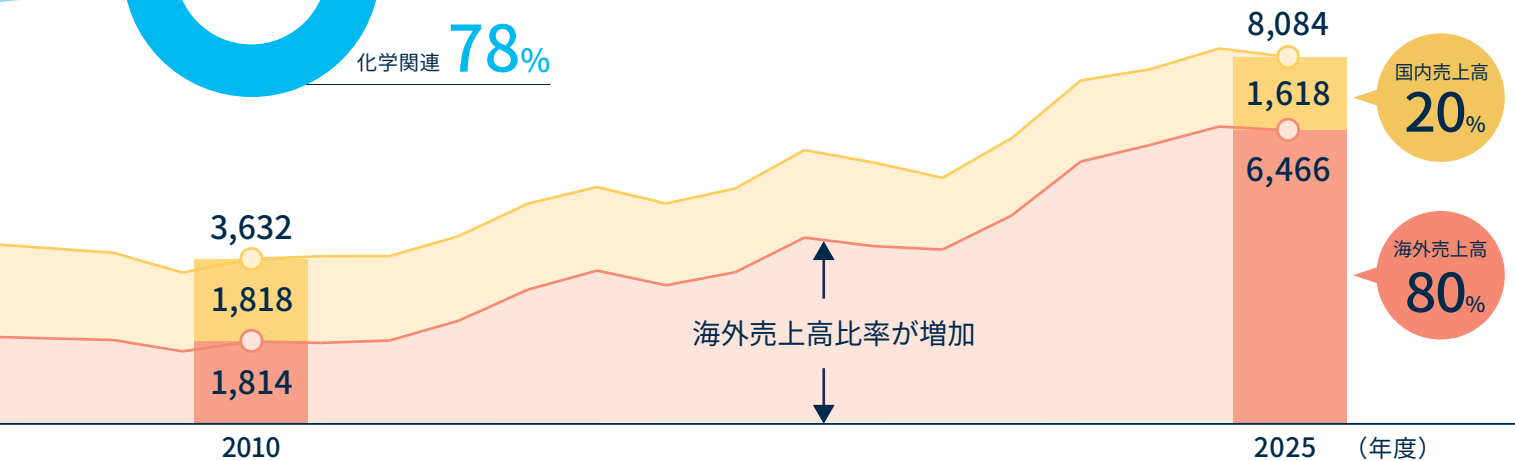
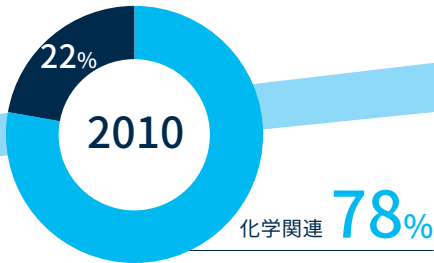
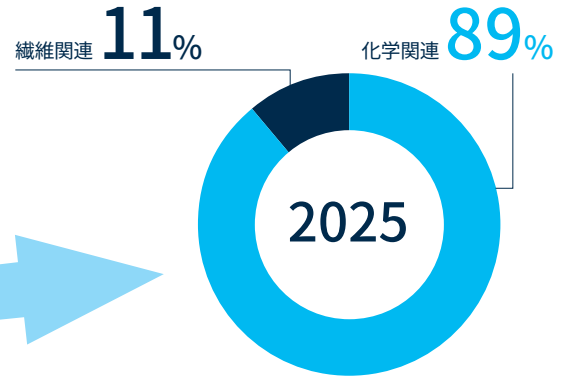
～2000年

化学品・樹脂事業の海外展開

化学品・樹脂事業では高い製品力を背景に海外でも販売を増やし、市場シェアを拡大するとともに、グローバルでの生産体制を構築しました。

主要事業の主な変遷





～2010年

M&Aを通じたビニルアセテート関連事業の拡大

2001年以降、ビニルアセテート関連事業において海外M&Aを通じてバリューチェーンの強化および事業規模の拡大を推進し、事業ポートフォリオを強化しました。

～2021年

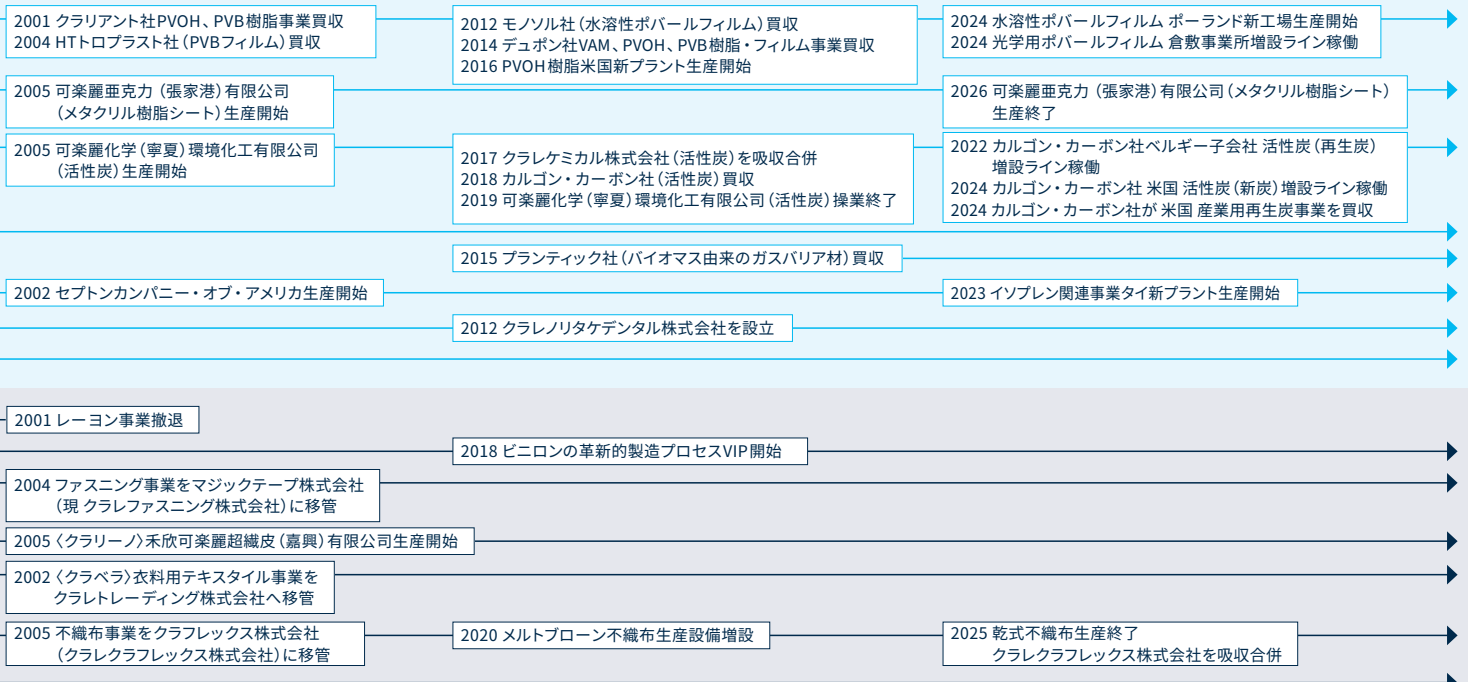
自然環境・生活環境に貢献する事業・製品の拡大

継続的な海外M&Aや提携を通じ、水と大気の浄化に貢献する活性炭、物流負荷軽減・フードロス削減に貢献するバイオマス由来のガスバリア材など自然環境・生活環境に貢献する事業・製品の拡大を図りました。

2022年～

事業ポートフォリオの高度化を目指して

「社会・環境価値」「経済的価値」「市場成長性」の3軸に「ベストオーナー」の観点を加えて各事業を厳格に評価し、持続的成長を支える事業構造への転換を目指しています。



製品紹介

詳細は、下記URLよりご覧いただけます。
<https://www.kuraray.com/jp-ja/products/>



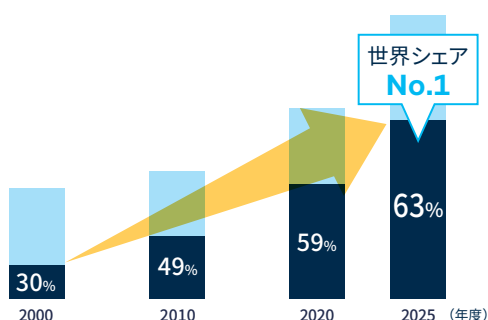
クラレは独自の技術力で、世の中になかった製品を生み出してきました。合成繊維ビニロン(PVA繊維)の世界初の事業化に始まり、ビニロンの原料であるポバール樹脂、液晶ディスプレイに欠かせない光学用ポバールフィルム、高いガスバリア性を持つEVOH樹脂<エバール>、世界唯一の合成法イソプレンから生まれるケミカル製品群などを事業化してきました。独創的な技術から生まれた世界シェアNo.1^{※1}製品の売上高は、グループ全体の63%に達しています。

また、これら製品の多くはクラレグループの使命である自然環境と生活環境の向上に寄与するものとして、持続可能な社会の実現を支えており、私たちはその拡大に取り組んでいます。

※1 当社調べ

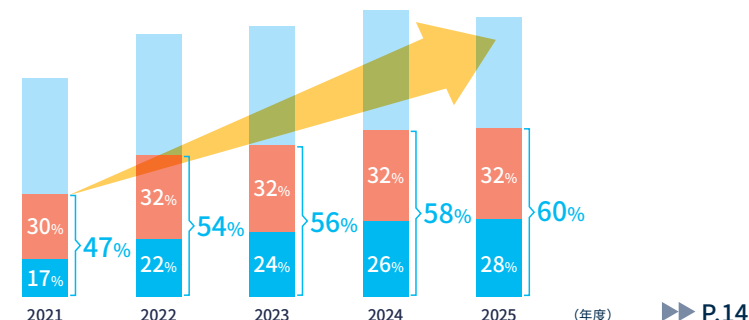
世界シェアNo.1製品の売上高比率

■ その他



自然環境・生活環境貢献製品の売上高比率

■ 自然環境貢献製品 ■ 生活環境貢献製品 ■ その他



▶▶ P.14

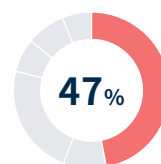
2025年売上高構成比^{※2}



ビニルアセテート

▶▶ P.06

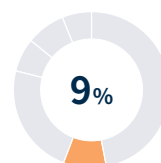
水溶性や接着性などの特性を持つポバール樹脂、液晶ディスプレイ用途のほか、洗剤などの個包装フィルムに使われるポバールフィルム、合わせガラス用中間膜として使用されるPVBフィルム、特殊アイオノマーシート<セントリグラス>、高いガスバリア性を持つEVOH樹脂<エバール>などを製造・販売しています。



イソプレン

▶▶ P.07

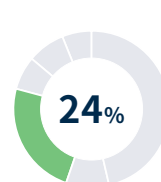
合成法によるイソプレンケミカル製品群と、その派生品である熱可塑性エラストマー<セプトン>や耐熱性ポリアミド樹脂<ジェネスタ>を製造・販売しています。



機能材料

▶▶ P.08

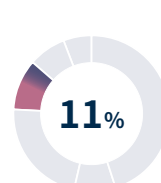
高い吸着性能を生かし、水や大気浄化に使用される活性炭および中空糸膜モジュール、天然歯に近い修復を可能にする歯科材料、透明性及耐候性に優れるメタクリル樹脂を製造・販売しています。2026年1月の組織改編に伴い、再生医療用の細胞培養に向けたPVAマイクロキャリアや、電子材料向け製品(液晶ポリマーフィルム、液晶ポリマー不織布、半導体用研磨パッド)も本セグメントに含まれます。



繊維

▶▶ P.07

セメント建材や自動車関連部品の補強材などに使用されるビニロン、天然皮革に近い構造と機能性を兼ね備えた人工皮革<クラリーノ>、高強度・低吸水性などの特長を持つ液晶ポリマー繊維<ベクトラン>、生活・工業用品向けメルトブローン不織布、面ファスナー<マジックテープ>などを製造・販売しています。右の売上高比率は、トレーディングセグメントの繊維製品分を含みます。



※2 本製品紹介ページでは、エンジニアリング事業など一部事業を掲載していないため、構成比の合計は100%になっていません。



世界
No.1^{※1}

ポリアル樹脂 クラレポリアル®／エルバノール® 特殊変性ポリアル樹脂 エクセバール®

合成繊維ビニロンの原料樹脂として工業化されたポリアル樹脂は、水溶性、造膜性、接着性、乳化性、耐油性、耐薬品性などの特性を持ち、紙加工剤、接着剤、塩化ビニル懸濁重合時の分散安定剤などのさまざまな用途で使用されています。

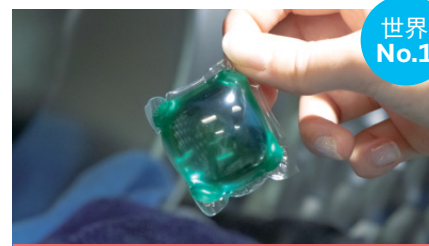
※1 中国を除く



世界
No.1

光学用ポリアルフィルム

薄型テレビをはじめ、パソコンモニター、タブレット端末、スマートフォンなどの液晶ディスプレイに欠かせない偏光フィルムのベースフィルムとして使用されています。



世界
No.1

水溶性ポリアルフィルム

濃縮洗剤（洗濯用および食洗機用）、パーソナルケア製品、農薬などの薬剤を、安全・便利に使える個包装用フィルムです。水中で溶けて生分解するこのフィルムは、自然環境に優しいパッケージ材料としてプラスチックゴミやCO₂削減にも貢献します。



PVBフィルム トロシフォル®

優れた透明性、ガラスとの高い接着性、耐貫通性を備えたフィルムで、建築物や自動車の合わせガラス用中間膜として使用されています。近年では自動車のガラスルーフにも中間膜の採用が増加しており、安心・安全に加え、デザイン性に優れた車内空間の演出にも寄与します。



世界
No.1^{※2}

特殊アイオノマーシート セントリグラス®

一般的なPVBフィルムに比べ5倍の強度と100倍の硬度を誇る合わせガラス用中間膜です。合わせガラスのエッジにカバーをせず使用できる優れた耐候性を併せ持ち、ガラス建築物に優れた意匠性を付与できます。世界各地の高層ビルをはじめ、著名な建築物、構造物への採用が進んでいます。

※2 建築構造用高剛性中間膜市場において



PVB樹脂 モビタール®

ポリアル樹脂を主原料としており、ガラスや金属など多くの基材への接着性や各種有機・無機物の分散性に優れるとともに、透明性にも極めて優れています。このような特長により、積層セラミックコンデンサ、塗料・インク用のバインダー、分散剤、接着剤などの用途に幅広く用いられています。



世界
No.1

EVOH樹脂 エバール®

プラスチックの中で最高レベルのガスバリア性（気体遮断性）を有し、酸素を遮断し内容物の劣化を防ぐため、食品包装材として普及しています。近年では包装材のリサイクル基準に適合したガスバリア材としても注目されています。また、自動車のガソリンタンクや冷蔵庫の真空断熱板にも採用されるなど、用途を拡大しています。



バイオマス由来のガスバリア材 PLANTIC® (プランティック)

オーストラリアの産学連携研究から生まれた、バイオマス由来のガスバリア材です。2003年の商業化以後^{※3}、大手リテラー、食品メーカーで環境対応素材として採用が進んでいます。

※3 2015年に当社がプランティック社を買収

イソブレン



熱可塑性エラストマー セプトン®

成形性、リサイクル性に優れたスチレン系熱可塑性エラストマー。自動車、家電、雑貨などに用いられる各種部材の高機能化ニーズとともに、幅広い分野での採用が拡大しています。

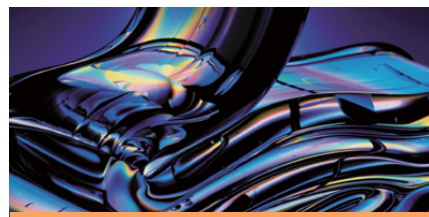


世界
No.1※1

イソブレンケミカル

安全性が高く、取扱性に優れた洗浄剤〈ソルフィット®〉をはじめ、独自の合成技術を生かしたジオール、化粧品、農業中間体などを展開しています。

※1 合成法イソブレンから派生したオンリーワン製品群（〈ソルフィット®〉、MPD他）



クラレ液状ゴム

イソブレン、ブタジエンなどを原料とした低分子量の液状ゴム。その特長を生かした自動車用タイヤの加工助剤、高機能粘着剤やシーリング材などの用途を中心に展開しています。



世界
No.1※2

耐熱性ポリアミド樹脂 ジェネスタ®

独自の技術から生まれた耐熱性ポリアミド樹脂。スマートフォン、パソコンなどの電子部品、サーバー向けコネクタに加え、LED 反射板用途や自動車分野にも使用されています。

※2 世界で初めて工業化したPA9T樹脂



世界
No.1※3

アルカリ水溶性ポリマー イソバン®

白色粉末状のアルカリ水溶性ポリマー。従来の水溶性ポリマーよりも耐熱性に優れ、接着剤、ガラス繊維やセラミックパウダーのバインダーなどの用途に展開しています。

※3 イソブレン・無水マレイン酸共重合樹脂として

繊維



世界
No.1※4

PVA繊維 クラロン®／クラロンK-II®

高強力・親水性・耐薬品性が特長の〈クラロン®〉は、アスベスト(石綿)代替のセメント補強材、乾電池のセパレーター、自動車ブレーキホースなどに使用され、水溶性の〈クラロンK-II®〉とともに、産業資材分野に広く展開するビニロン製品の代表ブランドです。

※4 中国を除く



世界
No.1

液晶ポリマー繊維 ベクトラン®

同一重量の鉄の約7倍の引張強度に加え、耐摩耗性、耐屈曲疲労性、耐薬品性などの物性を備えており、航空宇宙、各種テンションメンバー（補強材）、ロープ、漁網、安全防護材などのさまざまな用途で採用されています。



人工皮革 クラリーノ®

高い機能性を備えた人工皮革で、ランドセルやスポーツシューズ、自動車、インテリア、雑貨などに採用されています。原料および製造プロセスにおける環境負荷低減への取り組みを推進しています。



メルトブローン不織布

多様な樹脂を原料とする、ろ過・捕集性、伸縮性、高強力などの特長を持つ不織布。特殊機能の付与も可能で、マスク・コーヒーフィルターなどの生活関連分野から、医療分野、フィルター・自動車資材などの産業分野まで、幅広く使用されています。



国内
No.1

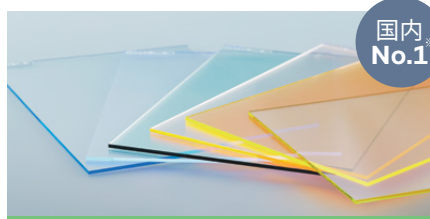
面ファスナー マジックテープ®

ワンタッチでしっかり留めることができるので、衣料や靴、かばん、メディカル製品から自動車部材などの工業資材まで、さまざまな分野で活躍しています。ポリウレタン系樹脂を使用しないポリエステル系素材100%の環境に優しい生産方式を確立しました。



ポリエステル

独自ポリマーの応用などにより特長ある素材を開発し、衣料分野や生活関連用品・機能材・産業資材分野、不織布の原料などに展開しています。

国内
No.1^{※5}

メタクリル樹脂

透明性、耐候性、光沢性、耐擦傷性などの特長を有し、自動車部品、家電部品、雑貨などに幅広く採用されています。また、液晶ディスプレイ向け導光体などの光学部品用途で高いシェアを持っています。

※5 メタクリル樹脂シートとして



歯科用セメント(歯の被せ物用の接着材)

歯科材料

有機材料、無機材料およびその複合材料を応用した歯の修復材料を開発しています。近年では独自のジルコニア素材を用い、歯の被せ物の製作から歯への接着を短時間で完結できるシステムなど、「品質」のみならず「使いやすさ」にも配慮した開発を推進することで、歯科医療の発展への貢献を目指しています。

世界
No.1

活性炭

ヤシ殻、瀝青炭、木材などの原料と、種々の活性化方法を組み合わせ微細孔(直径1~20nm)と粒子内部の網目状構造を制御することで大きな比表面積(500~2,500 m²/g)を有する活性炭を製造し、用途に合わせて提供しています。



歯科用ジルコニアブロック(歯の被せ物用の材料)



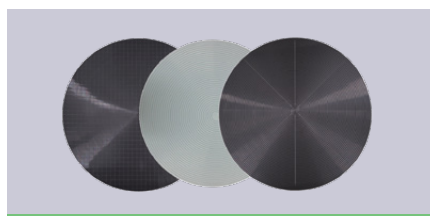
高性能中空糸膜モジュール

水道用、医療用など各種産業における水処理分野で利用されており、効率的なろ過の実現で省エネルギー化、省スペース化が可能となります。



PVAマイクロキャリア スキャポバ®

細胞培養時の足場材料とする微粒子状担体。PVAハイドロゲル素材の特性により攪拌時に破損しにくく微細破砕物が生じないため、安全で効率よい立体培養が可能です。医療レベルの品質管理により、再生医療向けに好適です。



半導体用CMPパッド

PLANARION® (プラナリオン)

人工皮革〈クラリーノ®〉で培ったポリウレタンの設計および製造技術を駆使し、高硬度ポリウレタンを原料にしています。高硬度なため研磨するデバイスを平坦にする能力に優れること、高硬度でありながら研磨傷が少ないこと、耐摩耗性に優れるため長時間使えることなどが特長です。



液晶ポリマーフィルム ベクスター®

液晶ポリマーの優れた特性(耐熱性・難燃性・低吸水性・寸法安定性・ガスバリア性など)と、熱可塑性による加工性を兼ね備えた均質な単一素材。高周波特性に優れ、フレキシブル回路基板をはじめ、デジタル機器用ディスプレイモジュール、CCDカメラ、アンテナ、自動車用ミリ波レーダーなど幅広い用途に適しています。



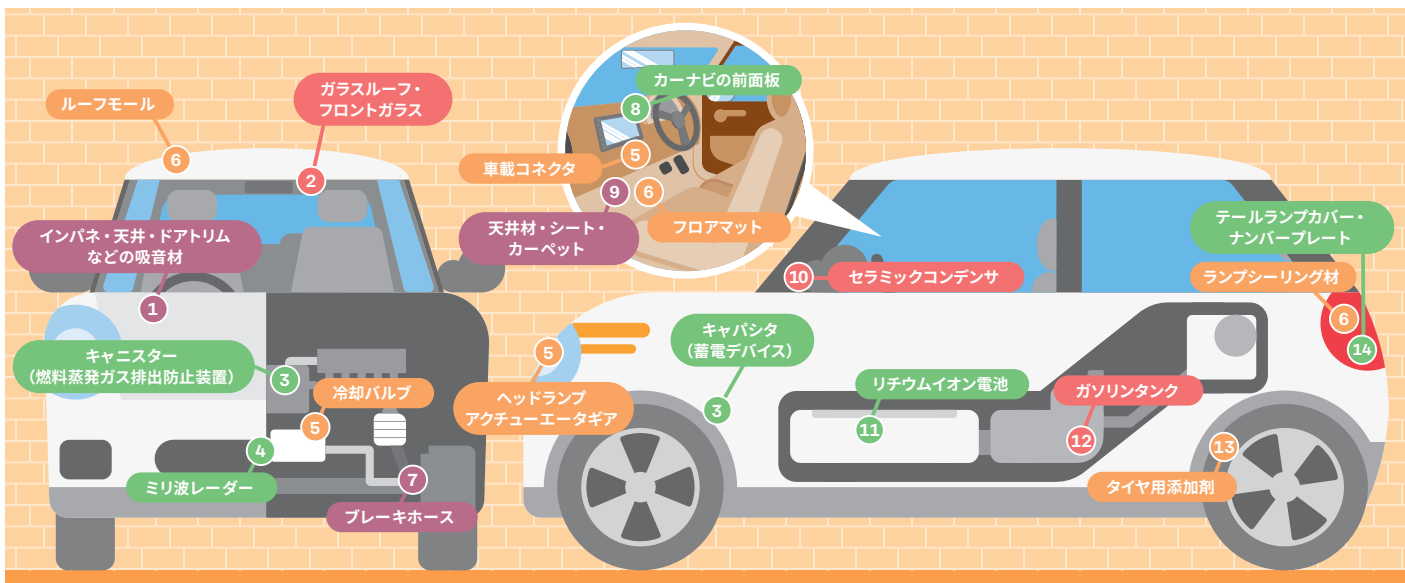
液晶ポリマー不織布 ベクルス®

液晶ポリマーの優れた特性(耐熱性・難燃性・低吸水性・寸法安定性・電気特性など)と、不織布ならではの多孔質構造、軽量性、加工性を兼ね備えた素材で、高周波・高速伝送関連部材をはじめ、電子材料、電磁波シールド材、各種フィルター材など幅広い用途への展開を進めています。

身の回りのクラレ製品

自動車

● ビニルアセテート ● イソブレン ● 機能材料 ● 繊維



製品

- | | | | |
|----------------------|----------------------|-------------------------------------|-------------------|
| ① メルトブローン不織布 | ⑤ 耐熱性ポリアミド樹脂〈ジェネスタ®〉 | ⑨ 面ファスナー〈マジックテープ®〉 | ⑫ EVOH樹脂〈エバール®〉 |
| ② PVBフィルム〈トロシフォル®〉 | ⑥ 熱可塑性エラストマー〈セプトン®〉 | ⑩ PVB樹脂〈モビタール®〉 | ⑬ クラレ液状ゴム |
| ③ 活性炭 | ⑦ PVA繊維〈クラロン®〉 | ⑪ リチウムイオン二次電池負極用
ハードカーボン〈クラノード®〉 | ⑭ メタクリル樹脂〈パラペット®〉 |
| ④ 液晶ポリマーフィルム〈ベクスター®〉 | ⑧ アクリル複層板〈パラマイティ®〉 | | |

医療現場

● ビニルアセテート ● イソブレン ● 機能材料 ● 繊維



製品

- | | | |
|------------------------------|--------------------------|------------------------------|
| ① ポリエステル | ⑤ メルトブローン不織布 | ⑨ 熱可塑性エラストマー〈ハイブラー®〉 |
| ② 耐熱性ポリアミド樹脂〈ジェネスタ®〉 | ⑥ 含鉛アクリル樹脂板〈キョウウグラス-XA®〉 | ⑩ フック・ループ混在型面ファスナー〈フリーマジック®〉 |
| ③ メタクリル樹脂シート〈コモグラス®〉〈パラグラス®〉 | ⑦ EVOH樹脂〈エバール®〉 | |
| ④ 歯科材料 | ⑧ 熱可塑性エラストマー〈セプトン®〉 | |

クラレグループの製品の多くは素材として、身の回りのさまざまな最終製品や用途に活用されています。
ここでは、私たちの暮らしの身近なところで活躍するクラレ製品の一例をご紹介します。

キッチン



製品

- | | | |
|--------------------------------|--------------------|-----------------------|
| ① バイオマス由来のガスバリア材
〈PLANTIC®〉 | ④ メルトブローン不織布 | ⑧ シトラール |
| ② 特殊変性ポリアル樹脂
〈エクセパール®〉 | ⑤ 水溶性ポリアルフィルム | ⑨ EVOHフィルム〈エパール®〉フィルム |
| ③ EVOH樹脂〈エパール®〉 | ⑥ メタクリル樹脂〈パラベット®〉 | ⑩ 活性炭 |
| | ⑦ 機能性活性炭〈クラフィルター®〉 | ⑪ 耐熱性ポリアミド樹脂〈ジェネスタ®〉 |

オフィス



製品

- | | | | |
|--------------------------|----------------------|----------------------|---------------------------|
| ① メタクリル樹脂〈パラベット®〉 | ④ 人工皮革〈クラリーノ®〉 | ⑧ メタクリル樹脂シート〈コモグラス®〉 | ⑫ 液晶ポリマー不織布〈ベクルス®〉 |
| ② 耐熱性ポリアミド樹脂
〈ジェネスタ®〉 | ⑤ ポリアル樹脂〈クラレポリアル®〉 | ⑨ 光学用ポリアルフィルム | ⑬ 結束用面ファスナー
〈マジックバンド®〉 |
| ③ 熱可塑性エラストマー〈セプトン®〉 | ⑥ PVBフィルム〈トロシフォル®〉 | ⑩ 活性炭 | |
| | ⑦ 液晶ポリマーフィルム〈ベクスター®〉 | ⑪ PVB樹脂〈モビタール®〉 | |

身の回りのクラレ製品

スポーツ・アウトドア



製品

- | | | |
|--------------------------------------|-----------------------------|----------------------|
| ① シンジオタクチックポリスチレン(SPS)繊維
(エプシロン®) | ④ 熱可塑性エラストマー〈セプトン®〉〈ハイブラー®〉 | ⑦ メタクリル樹脂シート〈コモグラス®〉 |
| ② 液晶ポリマー繊維〈ベクトラン®〉 | ⑤ 面ファスナー〈マジックテープ®〉 | ⑧ 水溶性長繊維〈ミントパール®〉 |
| ③ 人工皮革〈クラリーノ®〉 | ⑥ 高UVケア繊維〈エクステージ®〉 | |

建築・建設・インフラ



製品

- | | | |
|--|--------------------------|----------------------|
| ① 特殊アイオノマーシート〈セントリグラス®〉 | ④ コンクリート・砕石用導水管〈クラドリップ®〉 | ⑦ 液晶ポリマー繊維〈ベクトラン®〉 |
| ② PVBフィルム〈トロシフォル®〉 | ⑤ 活性炭 | ⑧ メタクリル樹脂シート〈コモグラス®〉 |
| ③ PVA繊維〈クラロン®〉
モルタル・コンクリート補強用繊維〈クラテック®〉 | ⑥ 面ファスナー〈マジックテープ®〉 | ⑨ 高機能中空糸膜モジュール |

研究開発とイノベーション



詳細は、下記URLよりご覧いただけます。
https://www.kuraray.com/content/dam/kuraray/jp/ja/sustainability/report/Kuraray2026_18_JP.pdf.coredownload.pdf



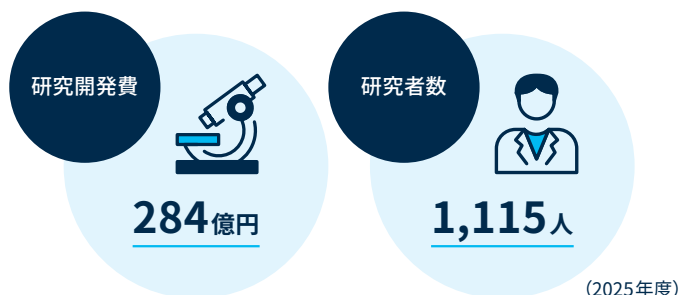
人と人、技術と技術をつなげ、グループ全体で次代に向けたイノベーションを創出

研究開発

コーポレート組織の研究開発本部はクラレグループの研究開発・新事業開発の中核的存在として、3つのミッション「新事業の創出」「既存事業の強化・拡大」「基盤技術の構築・深耕」に基づき研究開発テーマの企画・提案・推進を行っています。新事業創出に向け、デジタル技術活用やオープンイノベーション推進により研究開発活動の在り方の変革を進めています。

また、研究開発本部は、各事業部の開發生産拠点とも連携しています。

コーポレートの生産技術開発を担う技術本部は、各カンパニーおよび事業所の生産技術部門と協業するとともに、研究開発本部とも開発初期から連携し、新事業・新規製品開発を加速しています。



イノベーションネットワークセンター

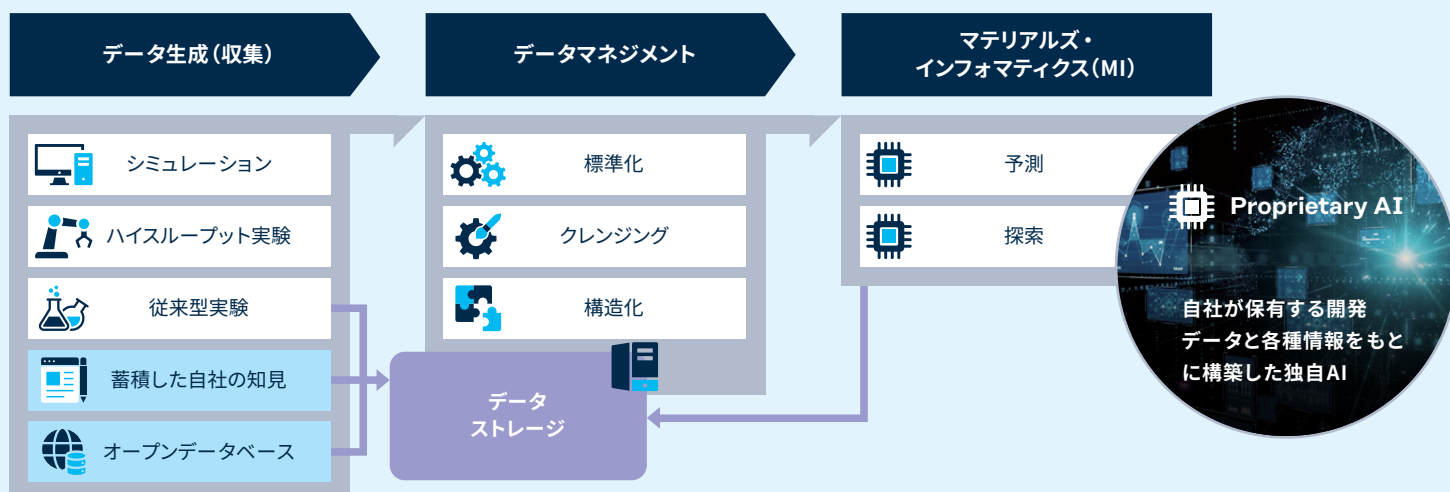
社内外の連携を広げながらイノベーションを生み出すアクセラレーターの役割を担います。グループ内の各事業部門やコーポレート組織から集まった、さまざまな知識や経験を持つメンバーが、研究開発部門や事業部門と連携しながら、グループ横断的かつ中長期的な視点で新たなビジネス機会の創出を目指しています。

TOPICS

デジタル技術活用による研究開発の加速

クラレは、研究プロセスにデジタル技術を組み込むことで、新たな素材の創出を目指しています。従来の実験プロセスのオートメーション化を進めるとともに、先端AIを組み込んだシミュレーションやハイスループット実験を活用し、研究開発のさらな

る加速を図ります。また、当社が独自保有するデータから生み出される「独自AI」を基軸とするマテリアルズ・インフォマティクスを活用することで、研究開発のスピードと精度を高め、次世代の競争優位性につなげていきます。



サステナビリティ

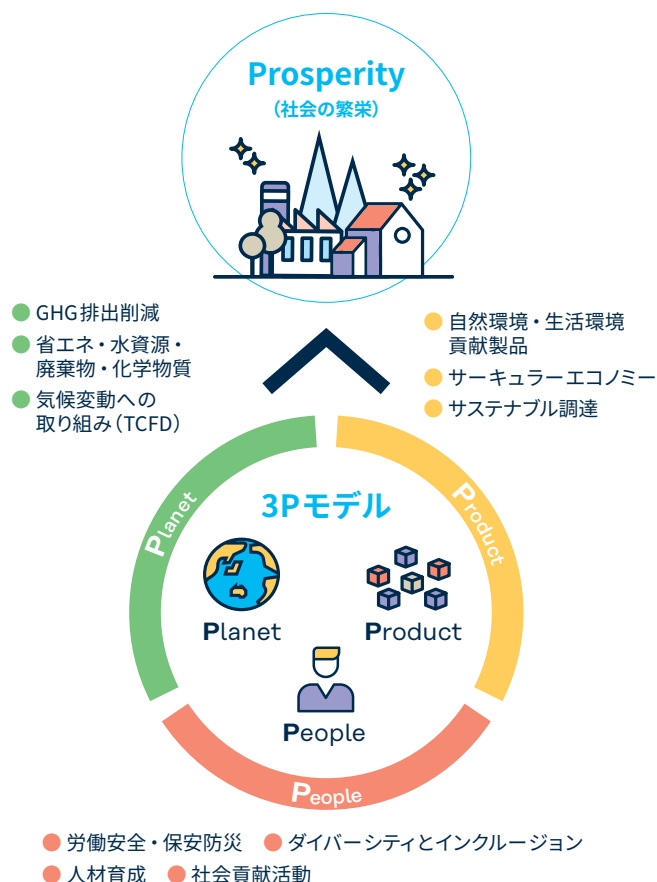
詳細は、下記URLよりご覧いただけます。
<https://www.kuraray.com/jp-ja/sustainability/>



クラレグループはサステナビリティを重要な経営戦略の一つとし、全社を挙げて取り組んでいく決意を示すために「サステナビリティ長期ビジョン」を定めました。このビジョンの実現に向けて中期経営計画「PASSION 2026」ではサステナビリティ関連の施策を「サステナビリティ中期計画」としてまとめ、各種施策をPlanet（環境）、Product（製品）、People（人材）の3つのPに整理・分類した「3Pモデル」（右図）で示しています。そして、「3Pモデル」の各施策を着実に実行することで、クラレグループのみならず社会の繁栄（Prosperity）を目指します。

「サステナビリティ長期ビジョン」

クラレはサステナビリティを積極的に推進します。
 独自性の高い技術と製品を革新的なソリューションにつなげ、さまざまな場面で自然環境と人々の豊かな生活に貢献し続けます。



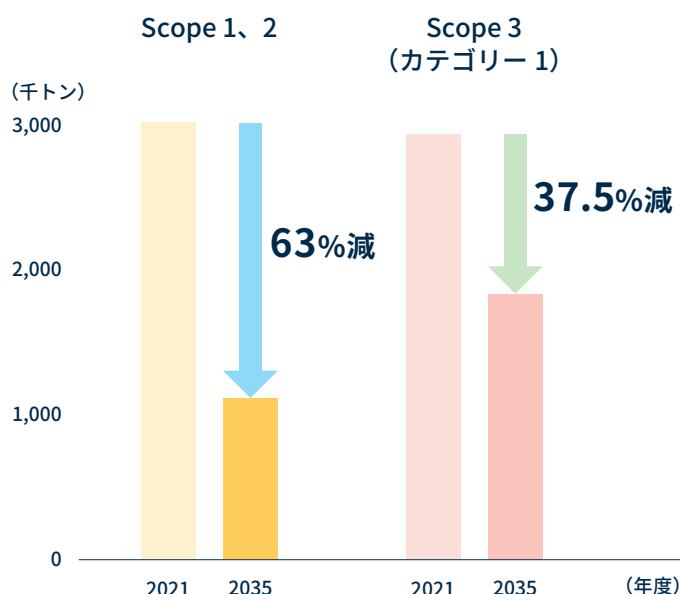
2050年カーボンネットゼロに向けて

クラレグループは気候変動対策を優先的に取り組むべき重要課題の一つとして捉えており、2050年カーボンネットゼロの達成を目指しています。自社グループからの排出を対象とするScope 1、2の排出量については、2035年までに2021年比で63%削減、サプライチェーン全体における排出を対象とするScope 3については、クラレグループの主要な排出源を「購入した製品・サービス（カテゴリー1）」と特定し、2035年までに2021年比で37.5%の削減を目標としています。自社で実施可能な削減策を着実に進めるとともに、削減に向けたサプライヤーとの対話と協働を通じて目標達成を図ります。

なお、クラレグループは、Scope 1、2および3のGHG排出量削減目標についてSBT*の認定取得を目指しています。

※ SBT (Science Based Targets) : 「パリ協定が求める水準と整合した、企業が設定した温室効果ガス削減目標」のことで、SBT認定により当該企業の目標が科学的根拠に基づき、パリ協定の目標と整合したものと認められます。

2035年までのGHG排出削減目標



Product

自然環境・生活環境貢献製品の拡大

クラレグループは独自性の高い技術と製品が持続可能な社会の実現に貢献すると考え、自然環境・生活環境貢献製品の拡大に取り組んでいます。その評価には独自のクラレPSAシステム^{※1}を用い、売上高に対する評価カバー率は約8割に達しています。PSA高スコアの製品売上高比率を60%まで引き上げる中期経営計画目標は、2025年に達成しました。

クラレグループの自然環境・生活環境貢献製品の事例

自然環境の向上

● アスベスト代替 ● ビニロン - セメント建材の耐久性向上 - 競合品に比してGHG排出量少 ● リサイクル原料 ● 面ファスナー〈マジックテープ〉〈フリーマジック〉 - モノマテリアル - リサイクル原料使用 (RCS 認証^{※2}取得) ● 人工皮革〈クラリーノ〉 ● メタクリル樹脂シート ● リサイクルPVB - ラミネートガラスのCO₂排出量削減	● 水・大気の浄化 ● 活性炭 - 安全な水の確保 (PFAS^{※3}除去) - 再生が容易 - 環境規制への適合性 ● 中空糸膜モジュール - 水の浄化 - エネルギーの有効活用 (有価物濃縮・バイオプロセス)	● 物流の負荷低減／フードロス削減 ● EVOH樹脂〈エパール〉 - リサイクル可能 - 食品廃棄物の削減 ● バイオマス由来のガスバリア材〈PLANTIC〉 - Scope 3の削減 - 食品廃棄物の削減 ● ポパール樹脂〈エクセパール〉 - プラスチック容器から耐油紙への転換 - PFAS^{※3}代替
--	--	---

生活環境の向上

● 歯科医と患者の負荷軽減 ● 歯科材料 - 治療時間の短縮 - 製品の長寿命化による再治療リスク減	● 自動車の軽量化やEVの充電時間短縮 ● 耐熱性ポリアミド樹脂〈ジェネスタ〉 - 自動車部品の小型化・軽量化による低燃費性能への貢献 - 高電圧システムへ対応した樹脂特性
---	---

※1 「持続可能な開発のための世界経済人会議」が定めた客観性・透明性が高い製品ポートフォリオ評価手法であるPSA (Portfolio Sustainability Assessment) に準拠した、独自のシステム

※2 Recycled Claim Standardの略。再生材料について、第三者認証により原料から製品までの管理を確認する国際的な任意基準

※3 有機フッ素化合物

People

人材戦略

クラレグループは、多様な国籍・背景を持つ人材の活躍を企業価値向上の基盤と捉えています。創業以来の基本精神である「私たちの使命」「私たちの信条」に基づき、多様な人材が全社横断的につながりながら価値創造に貢献できる体制の構築を目指しています。魅力ある企業文化の醸成と、それに共感する人材の獲得を進めるとともに、国や役職を越えたネットワーク形成を支援します。また、グローバルな配置と育成を通じて、個人と企業の継続的な成長を実現していきます。

社会貢献活動

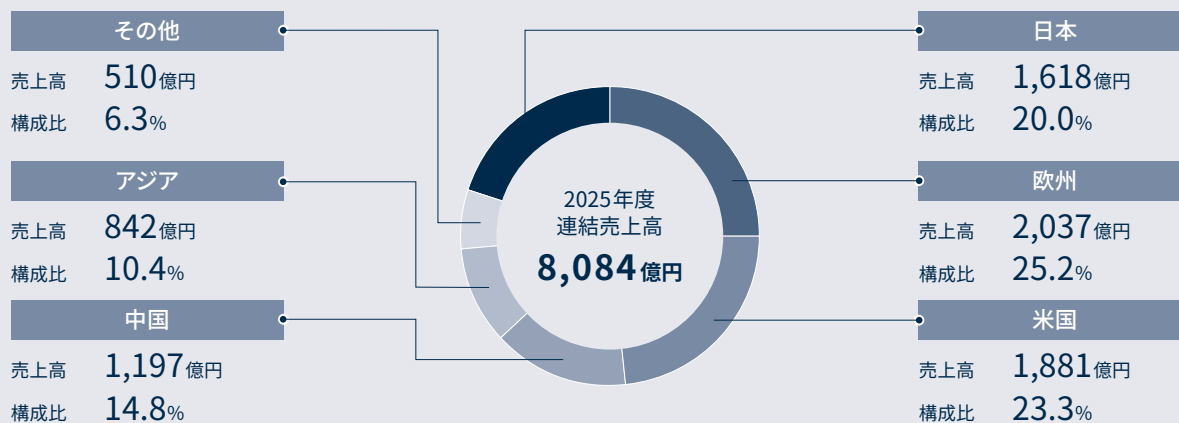
クラレグループは、持続的な社会の発展が企業の成長の基盤であり、企業活動の目標であると捉えています。社会貢献活動方針のもと、「文化」「学術」「環境」「福祉」を重点領域として取り組んでいます。その一環として、1992年から小学生を対象とした「少女少女化学教室」を開催し、化学の楽しさを伝えています。また、2004年からは、使用済みランドセルに文房具や手紙を添えてアフガニスタンの子どもたちに届ける「ランドセルは海を越えて」を実施しており、これまでの累計で約17万個のランドセルを寄贈しました。



グローバルネットワーク (2026年3月31日現在)



連結売上高(国・地域別)





詳細は、下記URLよりご覧いただけます。

<https://www.kuraray.com/jp-ja/company/location/>



Kuraray America, Inc.



地域販売拠点

- Kuraray America, Inc. (米国 テキサス)
- Kuraray Europe GmbH (ドイツ フランクフルト)
- Kuraray Asia Pacific Pte. Ltd. (シンガポール)
- 可楽麗国際貿易(上海)有限公司 (中国 上海)
- 可楽麗香港有限公司 (中国 香港)
- Kuraray India Private Limited (インド ノイダ)
- Kuraray South America Ltda. (ブラジル サンパウロ)
- Kuraray (Thailand) Co., Ltd. (タイ バンコク)
- その他販売拠点

研究開発拠点

- KAI Corporate R&D (米国 テキサス)



本社

生産拠点

- Kuraray America, Inc.
(米国 テキサス、ノースカロライナ、サウスカロライナ、ウェストバージニア)
- MonoSol, LLC
(米国 インディアナ、英国 ハートルベリー、ポーランド ジムナ・ブトカ)
- Kuraray Europe GmbH (ドイツ フランクフルト、トロイスドルフ)
- EVAL Europe N.V. (ベルギー アントワープ)
- Kuraray Europe Moravia s.r.o. (チェコ ホレシヨフ)
- Kuraray Asia Pacific Pte. Ltd. (シンガポール)
- Kuraray GC Advanced Materials Co., Ltd. (タイ ラヨン県)
- Kuraray Advanced Chemicals (Thailand) Co., Ltd. (タイ ラヨン県)
- Kuraray Korea Ltd. (韓国 蔚山)
- Plantic Technologies Limited (オーストラリア ビクトリア)
- Calgon Carbon Corporation
(米国 ペンシルバニア、ケンタッキー、ミシシッピ、英国、フランス、イタリア、中国 他)

国内拠点

(2025年12月31日現在)



詳細は、下記URLよりご覧いただけます。
<https://www.kuraray.com/jp-ja/company/location/>



グループ主要拠点

- 本社 (東京都千代田区)
- 大阪事業所 (大阪市)
- クラレトレーディング株式会社 (大阪市)
- クラレノリタケデンタル株式会社 (東京都千代田区)
- クラレプラスチック株式会社 (大阪市)
- クラレエンジニアリング株式会社 (大阪市)
- クラレテクノ株式会社 (大阪市)
- クラレファスニング株式会社 (大阪市)

生産拠点

- 倉敷事業所 (岡山県倉敷市)
- 西条事業所 (愛媛県西条市)
- 岡山事業所 (岡山県岡山市)
- 新潟事業所 (新潟県胎内市)
- 鹿島事業所 (茨城県神栖市)
- 鶴海事業所 (岡山県備前市)

研究開発拠点

- くらしき研究センター (岡山県倉敷市)
- つくば研究センター (茨城県つくば市)



鶴海事業所



岡山事業所



新潟事業所



くらしき研究センター



倉敷事業所



鹿島事業所



つくば研究センター



西条事業所



大阪事業所



本社

At a Glance

(2025年12月31日現在)

設立



1926年

資本金



890億円

連結従業員数



12,117人

(海外従業員比率：42.1%)

拠点



世界32カ国・地域89社

(生産拠点：国内9拠点・海外43拠点)

連結売上高



8,084億円

連結営業利益



589億円

(営業利益率：7.3%)

海外売上高比率



80.0%

世界シェアNo.1製品※売上高比率



63% ※ 当社調べ

会社概要

社名

株式会社クラレ

代表取締役社長

川原 仁

設立

1926年6月

本社所在地

〒100-0004 東京都千代田区大手町2-6-4 常盤橋タワー

グループ会社

連結子会社67社・持分法適用会社2社

主要海外拠点

米国・ドイツ・ベルギー・中国・韓国・シンガポール・タイ

上場証券取引所

東京証券取引所プライム市場

2026年、クラレは創立100周年を迎えました。



100周年特設サイト
<https://100th.kuraray.com/ja/>



100周年記念誌『Our Stories ~How I met Kuraray~』
<https://www.kuraray.com/jp-ja/company/history/anniversary-manga/>



kuraray

**100
years**

since 1926

株式会社 クラレ

本社

〒100-0004 東京都千代田区大手町2-6-4（常盤橋タワー）

代表

TEL：03-6701-1000／FAX：03-6701-1005

<https://www.kuraray.com/jp-ja/>



2026年6月発行